

はつらつ保健師 大和高田市

元気な高田 誇れる高田



大和高田市 市民交流センター

◇特定健診結果説明会
大和高田市に取材に行った3月28日には、平成29年度の特定健診結果説明会が開催されました。

場所は「大和高田市 市民交流センター・コスモスプラザ（大和高田市片塩町）の4階の交流スペースで行われていました。このセンターは、以前大型ショッピングセンターがあった跡地に、平成28年に新築されたもので、市民の活動と交流の場として使われています。



特定健診結果説明会（活動量計の貸し出し）

この説明会に参加すると特典として、

- 特典1「自分の健診結果がよくわかる！」
- 特典2「健康チェックの測定会！」
- 特典3「体組成計の測定無料チェック」
- 特典4「栄養教室参加でバランスランチが無料！」
- 特典5「活動量計の貸し出し！」
- 特典6「運動教室で体すっきり！」

がありますとPRされています。

当日は、大和高田市の保健センターのスタッフが出向いて、てきぱきと対応されていました。



特定健診結果説明会（個別相談）

◇保健師として

スタッフの一人、保健師の山本菜穂子なほこさんにインタビューさせていただきました。

大和高田市に採用されて2年目になるそうです。

保健師の仕事はどのようなお仕事でしたら

「これまでは、看護師をしていた。

看護師の立場は、待っていても人がやってくる。そして、病氣、けがが治れば感謝されることが多い。しかし、保健師という立場は待っていては人が来ない。元気な人に、健康の大切さ、得難さを分かってもらうということは難しい、奥が深いと考えている。失った健康は取り返すことはできないので、それを分かってもらうことはほんとは難しいことで、そういうところが逆にやりがいであると感じている。」と語っていた。さらに、周りによき先輩、よき同僚がいて一緒に仕事ができるのが楽しいとも付け加えていただきました。



山本保健師

山本保健師の先輩で、大和高田市保健センターの岡崎友保健師おかざきともにも同席していただきました。「大和高田市の国保の保健事業業務においては、保健師は、保健センターに所属していて、国民健康保険担当というように担当が決まっているわけではなく、場合によって、今日のように国民健康保険の特定健診の業務に携わっている。しかし、市民の健康を守るという目指す方向、ベクトルが同じなので特に違和感がなく、仕事をさせて頂いている。また、保険医療課の国保係の松村主任とは、常に連携を取りながら風通し良くさせて頂いて、特定健診の受診率向上やその他の保健事業に、いろいろな施策を考えてもらっているの、よい関係で動いている。山本保健師も、正規職員になる前に、臨時職員で少し来ていただけでいた時期があったので、大和高田市の保健師の仕事が、どのようなものか分かってもらっ

ているのでありがたい。」と語っていました。



岡崎保健師

◇「健康チャレンジ」事業

奈良県では、健康寿命日本一をめざし、誰でも気軽に健康づくりを実践できる拠点として王寺と樞原に健康ステーションを開設しています。市では、特定健診結果説明会が行われていた大和高田市 市民交流センター・コスモスプラザ 4階の健康交流スペースで、週3回開催されています。健康チェックや活動量計の貸し出しや栄養・運動の知識アップのミニ講座が、定期的に行われています。4月からは「歯科」が新設され、毎月一回歯科衛生士による講座が行われます。(予約・問い合わせは 大和高田市保健センター(23) 6661)

◇取材を終えて

取材に同席頂いた安川保険医療課長は「特定健診は、いろいろ工夫したPRで平成31年度から効果が表れてくると思うが、受診率が上がればよいだけでは、長続きしない。被保険者の健康を守るという思いも持たなければ。」と語っていただきました。最後に、協力いただいたスタッフに集まっていたいただきました。

(文責 米田憲司)

